食道がん症例データベース共有化に基づく研究

について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

大阪大学および研究協力施設おける食道癌の調査を行い、統計処理および追跡調査により診断・治療の実情および治療成績を明らかにし、食道癌の現状と年次変化を把握するとともに将来予測を可能とし、今後の食道癌に関する診療と研究の方向性を示すことを目的とします。

本研究で集積するデータの一部は、毎年、日本食道学会にて、食道癌全国登録データ登録集積事業の登録に使用する。集計解析結果はまとめ、comprehensive registry of esophageal cancer in Japan として全国の食道癌治療に携わる施設に配られ、日常診療の助けとなっています。（データ発送時は全データをハッシュ化されるため、患者のプライバシーは保護されます。）

【対象】

大阪大学および研究協力施設において食道癌の診断にて治療を受けた患者さん。
年齢制限はありません。

【情報の利用目的及び利用方法】

大阪大学および研究協力施設において食道癌の調査を行い、統計処理および追跡調査により診断・治療の実情および治療成績を明らかにし、食道癌の現状と年次変化を把握するとともに将来予測を可能とし、今後の食道癌に関する診療と研究の方向性を示すことを目的とします。

大阪大学および共同研究施設で治療を行った食道癌の患者を対象に、臨床病理学的情報を記録する共通のデータベースを作成します。本共通フォーマットを各施設において入力し、大阪大学および共同研究施設において情報を共有します。

【調査項目】

■ 初診日・診断確定日　■ 年齢　■生年月日・西暦に変換
■現住所・県名　■職業　■癌家族歴　■癌家族歴・詳細
■nonprimary 詳細　■治療の既往　■発見動機
■症状・その他　■診断契機となった検査法　■治療内容詳細（手術療法・放射線治療・化学療法・内視鏡治療）

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】
2016年12月1日　～　2029年10月31日

【利用する者の範囲】
大阪大学医学部附属病院、近畿大学医学部、大阪国際癌センター、国立病院機構大阪医療センター、大阪府立急性期総合医療センター、堺市立総合医療センター、関西労災病院

【試料・情報の管理について責任を有する者】
土岐　祐一郎
大阪大学大学院医学系研究科
外科学講座消化器外科学　教授

【研究期間】
実施許可日から　2029年11月30日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究代表者】
土岐　祐一郎
大阪大学大学院医学系研究科
外科学講座消化器外科学　教授
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘２－２
TEL：06-6879-3251
FAX：06-6879-3259

【研究事務局】
大阪大学大学院医学系研究科　外科学講座消化器外科学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘２－２
TEL：06-6879-3251
FAX：06-6879-3259

【当院の研究責任者】
杉村啓二郎
関西労災病院　消化器外科
〒660-8511　兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69
TEL：06-6416-1221（代表）
FAX：06-6419-1870（代表）
E-mail： sugimura-keijiro@kansaih.johas.go.jp